

# 勘定奉行 i ポイント

勘定奉行 i  
財務会計システム

55万社の中小企業の皆様にご支援いただいている「奉行シリーズ」最新版！

財務会計パッケージのデファクトスタンダードとして中小企業の財務会計を牽引してきた奉行シリーズに、最新シリーズ「勘定奉行 i」が新登場しました。



## 4つの機能ポイント

- 1 入力・処理の効率化**  
日常業務を効率化する豊富な入力・検索機能を搭載
- 2 管理帳票の充実**  
会計データを様々な視点で確認できる豊富な管理帳票
- 3 部門別損益の把握を実現**  
正確な部門採算性の把握を実現
- 4 企業独自のデータ集計を実現**  
企業独自の自由な視点で会計データを確認

### 1. 入力・処理の効率化

正確・スピーディな仕訳入力を行うための機能を多数搭載

#### マスタースペックを拡充

財務会計はもちろん、マネジメント会計に必要なとされるマスター種類・マスタースペックが用意されています。勘定科目・補助科目・部門階層・摘要・伝票区分・取引先( ) など集計用途に合わせたマスター設計が可能です。

#### 効率的な仕訳入力を実現

仕訳入力を行うための機能を多数搭載しています。定型仕訳・連想摘要・特殊仕訳・カーソル移動制御機能などの仕訳入力を効率化する機能や、伝票区分・付箋などの入力データの集計・検索を効率化する機能など、豊富な機能が日々の業務をサポートします。

#### 伝票検索機能を強化

伝票検索時に細かな条件指定が可能となりました。複数年分の膨大な伝票データからも、目的の伝票をスピーディに見つけることができます。科目・部門・取引先などの複数条件を組み合わせた検索や、摘要・付箋の一部一致・完全一致検索、複数のコード範囲の指定も可能です。

行	部門 / 勘定科目 / 補助科目	金額	取引先	借方	貸方	摘要
71	第一営業部 741 通信費	55,000 ( 2,618)		001 第一営業部 100 現金	55,000	切手代
72	第一営業部 704 交際費	12,000		001 第一営業部 001 通学雑費	12,000	
00000001	太平洋販売株式会社					
743	事務用品費	13,500 ( 642)		001 第一営業部 110 当座預金	13,500	コピー用紙代
001	第一営業部 744 水道光熱費	85,000 ( 4,047)		001 第一営業部 110 当座預金	85,000	9月分水道代
	借方合計	165,500			貸方合計	165,500
					貸借差額	0

伝票検索

科目 [ ] 部門 [ ] 取引先 [ ] 摘要 [ ] 伝票区分 [ ] 伝票種類 [ ]

検索キーワード: [ ]

付箋: [ ]

仕訳検索 - 条件設定

科目 [ ] 部門 [ ] 取引先 [ ] 摘要 [ ] 伝票区分 [ ] 伝票種類 [ ]

検索キーワード: [ ]

検索条件: [ ]

## 2. 管理帳票の充実

日常業務で使用頻度の高い、元帳や合計残高試算表などの会計帳票では、集計条件や表示条件が充実し、より使いやすい帳票へと機能強化されました。その他にも、管理帳票の充実により、会計データの定型的な視点での分析や、これまでに把握できていない問題点や傾向の発見につながる帳票を出力することができます。

- ・元帳
- ・合計残高試算表
- ・日計表
- ・内訳表
- ・集計表
- ・一覧表
- ・資金繰実績表
- ・消費税管理資料
- ・推移表
- ・対比表
- ・経営分析
- ・損益分岐点分析
- ・部門別実績配賦
- ・予算実績対比表
- 等

## 4. 企業独自のデータ集計を実現

迅速な経営意思決定を可能にする「出力様式登録」

制度会計上の科目体系とは別に、管理・分析用の自由な科目体系を作成できる「出力様式登録」機能を搭載しました。複数項目を集約した合計科目の追加や、勘定科目の並び替え、管理会計科目名の追加などが行え、この画面で設定した情報を元に、部門集計表や合計残高試算表で出力が可能です。帳票出力時に、制度会計科目・管理会計科目の切り分けが行えます。

## 3. 部門別損益の把握を実現

勘定奉行<sup>®</sup>では、「正確な部門採算性の把握ができるシステム」にこだわり、部門別実績配賦機能( )を強化しました。部門別実績配賦機能では、科目別に配賦基準を細かく設定でき、配賦実行後は配賦伝票が作成されます。配賦基準は実績金額基準・配賦計数基準を選べます。

Sシステム・SPシステムのみ搭載

コード	配賦元科目名	配賦先科目	配賦基準	0001 増一営業部	0002 増二営業部
00702	広告宣伝費	00702 広告宣伝費	0002: 実績金額基準 30,000,000	10.00	10.00

コード	名称	借方
100	現金	借方
101	小口現金	借方
110	当座預金	借方
111	普通預金	借方
112	通知預金	借方
113	定期預金	借方
114	定期積立	借方
130	受取手形	借方
135	売掛金	借方
145	有価証券	借方
180	繰上金	借方

### 主な仕様

管理可能領域数	最大9,999
勘定科目数	最大1,000科目
勘定科目コード	英数3、4桁
勘定科目名称	20文字
補助科目数	最大9,999科目
補助科目コード	英数1～4桁
補助科目名称	20文字
部門設定数	最大9,999件
部門コード	英数カナ1～4桁
部門名称	20文字

取引先コード	英数カナ13桁
取引先名称	32文字
仕訳件数	無制限
1伝票あたりの仕訳行数	250行
自動仕訳	無制限
固定摘要数	最大9,999件
固定摘要コード	英数カナ3、4桁
伝票No.桁数	15桁
1仕訳当りの摘要文字数	40文字
仕訳明細金額桁数	12桁
管理資料金額桁数	15桁

1会計期間当りの管理月数	最大16ヶ月 (四半期決算)
決算報告書	勘定式 報告式 二期間比較
データ複数年保持	無制限

### セミナーポイント

これまでは主に決算書を作成する目的のためだけに活用されてきた会計システムを、これからは企業が迅速に意思決定するうえで、判断基準となる経営指標を取得するために欠かせないシステムとしてご活用いただきたいと考えております。管理会計を意識した勘定奉行の活用方法を紹介いたします。

